

# 第3回学校保健安全委員会の報告

2月8日(土)に、第3回学校保健安全委員会を開催しました。5・6年生児童も参加し、自分たちの健康について考える時間になりました。



## 西浦小の子どもたちの健康課題は…?

華西中校区の子どもたちの視力は、全国平均と比較して低いという課題があります。このことから、今年度は「目の健康」を中心に保健活動を行ってきました。

子どもたちは「ダメだとはわかっているのだけど…」と、自分の健康課題を意識することはできているものの、実際に生活を改善する力がまだまだ未熟です。

健康課題の大きな要因となっているのが、メディア機器の利用です。メディア機器の発達はめざましく、子どもたちの意識と行動が追いつかないのが現状です。

体の不調もなく「健康」な子どもたちに、どのようにして未来の自分を想像させ、健康課題と向き合わせればよいのだろうかと、日々考えています。

日々の積み重ねの大切さと伝えるとともに、継続させるための対策や工夫を今後も検討していきます。

## 劇「アイ(eye)の戦士」～保健給食委員会児童による発表～

「目の健康について伝えたい!」という委員会児童の思いから、学校保健安全委員会で劇を行いました。「どうやったら伝わりやすいか」「どうやったら楽しんでもらえるか」を、それぞれが意見を出し合いながら、劇という形で発表することに決まりました。



タイトルも委員会児童みんなで考えました。

1年間の最後に、西浦小の「健康」をサポートするお仕事をしっかりとやり遂げることができ、とても立派でした。



## 「こころとからだのつながりについて」～体育委員会児童による発表～

からだの不調とこころの不調は、お互いに影響しあっているという



ことを、スライドを使って説明しました。大人も子どもも一緒に健康になれるように、会場みんなで一緒にからだを動かし、リラックスした気持ちを体験することができました。



1年間を通して、西浦小のみんなに「体を動かすこと」の気持ちよさや楽しさを広めてきました。スリッパそろえの活動も継続して行ってきました。西浦小のために、すてきな 取組をありがとう。